

# 第 1 章 秋田県のすがた

## 第 1 節 地勢・沿革

### 1 地 勢

本県は、首都東京のほぼ真北約450kmの日本海沿岸にあって面積11,637km<sup>2</sup>(全国第6位)、13市9町3村に区分されています。

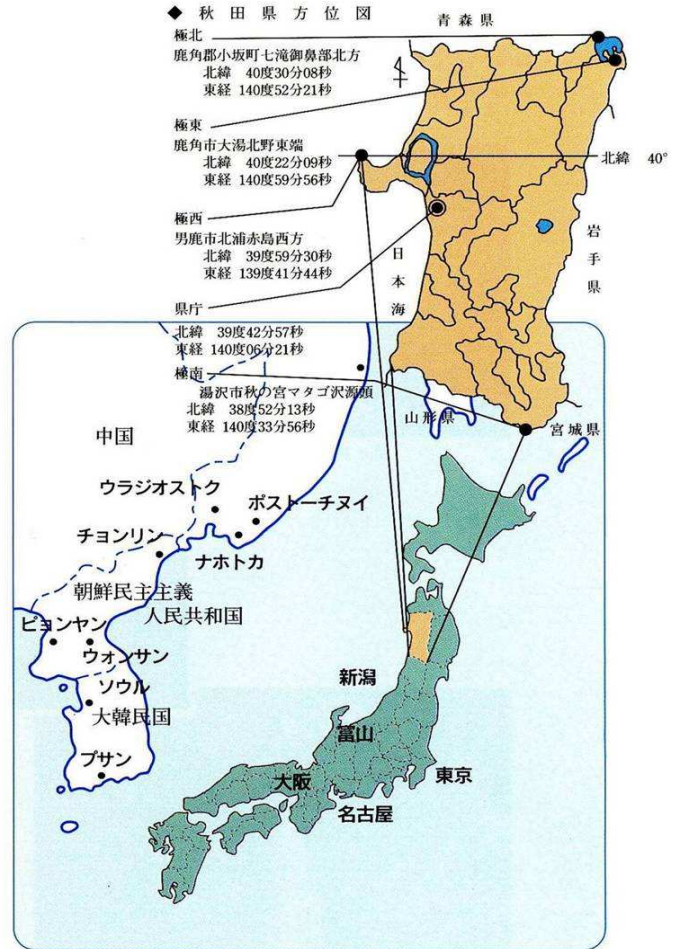
県北には、鷹巣、大館、花輪の諸盆地、県南には横手盆地などがあり、また雄物川、米代川、子吉川などの河川に沿って肥沃な耕地が展開し、その下流には秋田、能代、本荘の各平野が開け、多くの都市が発展しています。

### 2 沿 革

秋田の地名が歴史に現れたのは、斉明4年(西暦658年)、阿部比羅夫が蝦夷を支配下に置いたときと伝えられています。

関ヶ原合戦後の慶長7年(西暦1602年)佐竹義宣が常陸より国替を命ぜられ、秋田6郡20万石の領主となりました。その後、明治維新までの約260年間の間に、鉱山の開発や新田の開拓など、産業経済の礎を築いてきました。

明治4年の廃藩置県により秋田県が誕生して以来、多くの人々が郷土の発展に力を尽くし、今日の秋田が築かれてきました。

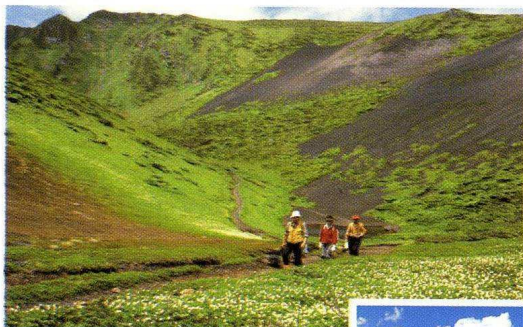


年 月 日	羽 後 国	陸 中 国	
明治元年	久保田領 秋山河仙平雄 田本辺北鹿勝 郡郡郡郡郡郡 久保田藩	亀本矢仁 田莊島賀 領領領領 由利郡 亀本矢酒 田莊島田 藩藩藩藩 (民政局)	南部領 鹿角郡 南部藩
明治3年2月24日	岩崎藩(雄勝郡東部)立藩		
明治4年1月13日	久保田藩を秋田藩と改称		
明治4年7月14日	秋田県	岩崎県 亀田県 本荘県 矢島県 酒田県 江刺県	
明治4年11月2日	秋田県	岩崎県、亀田県、本荘県、矢島県、酒田県の一部(旧仁賀保領)及び江刺県のうちいまの鹿角市、鹿角郡を編入した。	
平成18年3月27日	平成16年度～17年度 市町村合併 「9市50町10村」から「13市9町3村」となった(詳細はP5)。		

## 第2節 自然・気象

### 1 自然

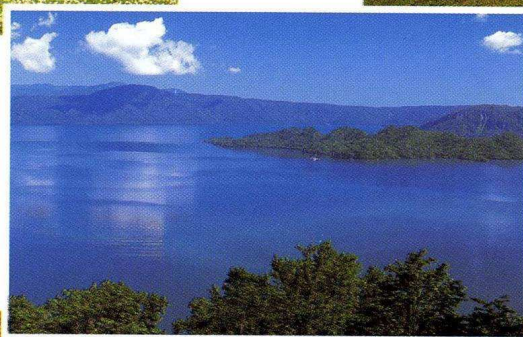
本県は、全国で6番目という広い面積を持ち、春の新緑、夏の空と海の青さ、秋の紅葉、冬の雪景色といった色彩感あふれる四季の変化に富んだ自然を誇り、その息吹を身近に感じながら生活することができます。



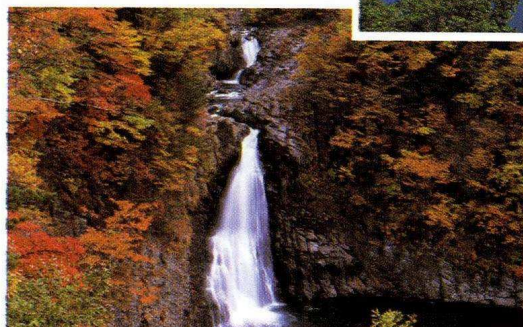
駒ヶ岳とチングルマ



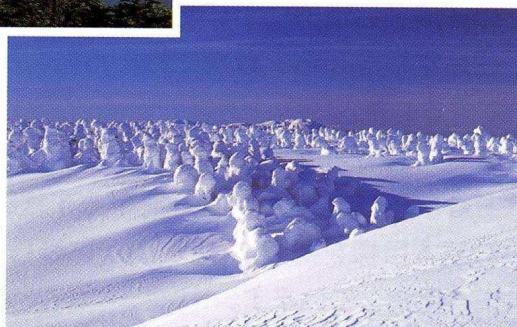
入道崎



十和田湖



法体の滝



樹氷の八幡平

### 2 気候

当県の気候は、概ね出羽山地により海岸部と内陸部の2つに区分されます。海岸部は全般的に対馬海流の影響を受けてしのぎやすく、冬期間でも積雪は少なめです。

内陸部は夏には比較的高温となり、冬は寒さが厳しく積雪も多くなります。県の面積のほぼ半分が特別豪雪地帯となっています。

全般に長い冬と短い夏が特徴で、四季の変化がはっきりしています。

	秋田	札幌	仙台	東京
最低気温(°C)	-8.3	-13.5	-7.4	-1.0
最高気温(°C)	36.1	32.9	33.9	35.7
年平均気温(°C)	12.1	9.3	12.6	16.3
年間日照時間(h)	1,684.3	1,819.6	1,909.0	2,022.9
年降水量(mm)	1,742.5	1,279.0	1,179.5	1,570.0
降水日数(日)	173	148	104	109
雪日数(日)	120	133	85	10

資料：「平成24年気象データ」(気象庁)

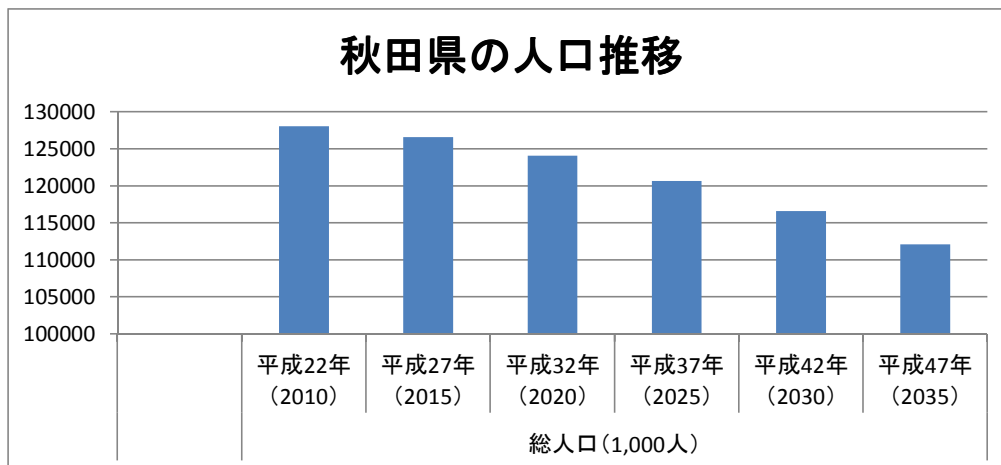
## 第3節 人口・産業構造

### 1 人口

本県の人口は、平成25年3月1日現在で1,053,652人となっています。

厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所は、2040年の本県人口が69万9814人となり、2010年比の減少率は全国で最大の35.6%と推計しています。

また、本県の65歳以上の人口が占める2040年の高齢化率は全国で最も高い43.8%で、0～14歳の年少人口の割合は全国最低の8.3%と推計され、本県の人口減少と少子高齢化が、一層進むと予想されています。

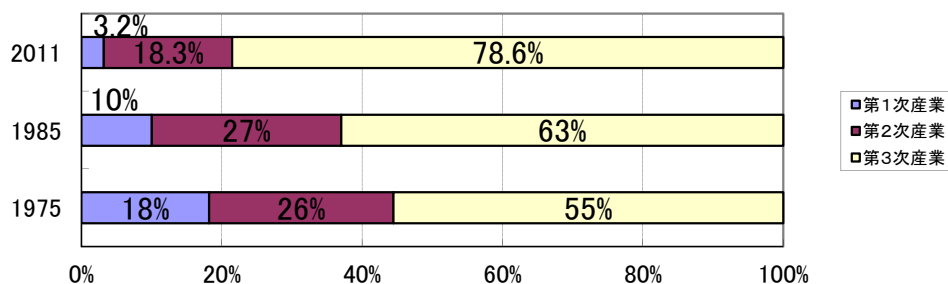


### 2 経済・産業構造

平成23年度の本県の経済規模を示す県内総生産は、名目で3兆5,272億円、物価変動の影響を除いた実質では3兆7,908億円となっています。

県内総生産を経済活動の種類別にみると、製造業のほか電気・ガス・水道業の割合が増加したものの、農業や鉱業、建設業、サービス業などが減少し、全体では第2次産業が増加したものの、第1次・第3次産業が減少しています。

区分		22年度	23年度	対前年度増加	
				金額	率
秋田県	県内総生産(実質)	37,188(億円)	37,908(億円)	720(億円)	1.9
	県内総生産(名目)	35,261(億円)	35,272(億円)	11(億円)	0.0
	県民所得	24,882(億円)	25,022(億円)	140(億円)	0.6
	1人当たり県民所得	2,291(千円)	2,328(千円)	37(千円)	1.6
全国	国内総生産(実質)	5,123,156(億円)	5,137,421(億円)	14,265(億円)	0.3
	国内総生産(名目)	4,800,980(億円)	4,732,826(億円)	-68,154(億円)	-1.4
	国民所得	3,523,103(億円)	3,467,557(億円)	-55,546(億円)	-1.6
	1人当たり国民所得	2,752(千円)	2,715(千円)	-37(千円)	-1.3



※資料：「秋田県県民経済計算平成23年度速報」(秋田県)



### 3 面積

本県の総面積は約11,637km<sup>2</sup>、全国第6位で、東京都、埼玉県、千葉県の合計を上回ります。また、比較的大きかった各市町村の面積規模が、市町村合併によりさらに大きくなり、由利本荘市と北秋田市の合計だけで東京都や沖縄県を上回り、神奈川県にほぼ等しい面積になります。

#### ◆秋田県市町村区域図

